

容量市場の経過措置見直しにともなうブラックスタート機能公募への影響に関するお知らせ

現在、総合資源エネルギー調査会 電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会において、2025年度向け容量市場メインオークションでの激変緩和措置に変わる新しい経過措置について議論されており、経過措置が見直される可能性があります。

経過措置が見直された場合、ブラックスタート機能募集要綱に記載された契約条件の料金算定式の見直しが発生いたします。

新しい経過措置については現在議論中であり、現時点において料金算定式を確定することができないため、以下のとおり変更をさせていただきます。

1. 変更内容

ブラックスタート機能募集要綱 第10章 主な契約条件 (2) 料金

ブラックスタート機能契約書【標準契約書】(基本料金および月間料金) 第12条

変更前	$\begin{aligned} \text{基本料金} &= \text{本募集の入札価格} - \text{容量市場から支払われる対価相当金額} \\ &= \text{本募集の入札価格} \\ &\quad - \text{本募集で落札した契約電源等の主機の送電端出力} \\ &\quad \times \text{調整係数}^{\ast 1} \times \text{経過措置係数}^{\ast 2} \\ &\quad \times 2025\text{年度が実需給年度となる容量市場における当} \\ &\quad \text{社電力系統エリアの約定価格(円/kW)}^{\ast 3} \end{aligned}$ <p>※1 (略) ※2 (略) ※3 (略)</p>
変更後	<p>基本料金 = 本募集の入札価格 - 容量市場から支払われる対価相当金額[※]</p> <p>※電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会等の議論結果により見直された場合は、新しい経過措置を反映して算出された金額。見直しされなかった場合は、現行の算定式で算出された金額。</p>

変更箇所：容量市場から支払われる対価相当金額について、現行の算定式を削除し今後の議論により決定することを記載いたしました。

(参考) 総合資源エネルギー調査会 電力・ガス基本政策小委員会制度検討作業部会の議論状況
https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/denryoku_gas/denryoku_gas/seido_kento/index.html

以上